

科目名	民俗学			科目コード	5208
開講学科	学芸員課程	単位数	4	形態	講義
教員名	芳井敬郎				
授業の目的及びテーマ					
<p>集団内で見られる伝統的生活文化について検討するが、それを構成する衣食住を始めとする事象の多くは今日でも日常生活で営まれている。そこで、生活者の視点で、文化の意義性、機能性等を考察すること。</p>					
授業概要					
<p>民俗学は民族事象を通じて、日本人の精神文化を明らかにする学問である。特に各時代でほぼ可変せずに不変ある事象に焦点を当て、その本質を論及する。すなわち、衣食住、年中行事、人生儀礼、生産生業、口頭伝承等にわたるが、そのことに関して、諸説を参考にし、かならず身近な問題として、考察する。</p>					
授業計画					
<p>第 1 回：屋敷と住生活（母屋と付属屋、間取りと利用形態）</p> <p>第 2 回：衣生活（労働・普段着と晴れ着）</p> <p>第 3 回：食事（晴の献立と日常食）</p> <p>第 4 回：村の寄合と取り決め</p> <p>第 5 回：農耕</p> <p>第 6 回：漁撈（海・川）</p> <p>第 7 回：山仕事・狩猟等</p> <p>第 8 回：年中行事</p> <p>第 9 回：誕生儀礼</p> <p>第 10 回：成人儀礼</p> <p>第 11 回：婚姻儀礼</p> <p>第 12 回：葬送儀礼</p> <p>第 13 回：先祖供養</p> <p>第 14 回：民間信仰</p> <p>第 15 回：昔話と伝説</p>					
テキスト	「日本民俗学概論」 福田アジオ・宮田 登編 (株)吉川弘文館		参考文献		
評価方法：					
課題 2 課題と最終課題による					